

市川房枝 から 学ぶ



行動力・実践力・未来を見据える力



第1回 11月16日 (日)

第2回 11月30日 (日)

〈両日とも〉13:30~15:30

日本で女性が初めて参政権^{さんせいけん}を行使したのが昭和21年。それまで女性は選挙に投票することすら認められていませんでした。
「女性の参政権^{さんせいけん}獲得」に尽力した市川房枝^{いちかわふさえ}さんの生涯をたどりながら、その行動力・実践力・未来を見据える力を知ること、現代に生きる私たちに何ができるか考えてみる連続講座です。

場所：青森市男女共同参画プラザ「カダール」 研修室

定員：40人(申込順)

対象：どなたでも参加OK、学生さんもお気軽にどうぞ

〈第1回目〉

「市川房枝さん」の生涯を描いた貴重なドキュメンタリー映像を鑑賞します。みんなでたっぷり語り合しましょう！

〈第2回目〉

みんなで「市川房枝検定クイズ」を考えます。

作成したクイズはカダールで展示&ホームページに掲載予定です！



【主催・問合せ・申込先】 青森市男女共同参画プラザ「カダール」
指定管理者：NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ5F

Tel: 017-776-8800 Fax: 017-776-8828

メール: kador-kouza@kador-acor.jp (タイトルに「市川房枝 講座」とご記入ください)

● 裏面の申込用紙にご記入の上、来館・電話・FAX・メールのいずれかで氏名、電話番号をお知らせください。



〈市川 房枝 さん〉



市川房枝（1893-1981、愛知県出身）は「婦選は鍵なり」「平和なくして平等なく、平等なくして平和なし」の信念を掲げ、数多くの女性たちと活動を続け、女性参政権獲得に尽力しました。

1919年に平塚らいてうと「新婦人協会」を結成。1921年には渡米し、シカゴやニューヨークで働きながら米国の女性参政権・労働運動を見学し、帰国後1924年に「婦人参政権獲得期成同盟会」結成に参加しました。

「婦人（女性）参政権が平等で平和な社会を築く手がかり『鍵』である」という信念のもとに女性参政権運動を展開し、敗戦を経て1945年の参政権実現後も女性のエンパワーメントの推進に尽力しました。

参議院議員（当選5回、通算25年の在任）としても活動。1980年の第12回参議院議員選挙では87歳の高齢にもかかわらず全国区から278万4998票の大量得票でトップ当選しました。1981年、心筋梗塞により87歳9カ月の生涯を閉じました。

参考：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター
<https://www.ichikawa-fusae.or.jp/>

【申込方法】

電話・FAX・メールまたは直接ご来館ください
下記のいずれかの方法で氏名、電話番号をお知らせください。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」（青森市新町1-3-7 アウガ5階）

TEL：017-776-8800 FAX：017-776-8828

E-MAIL：kadar-kouza@kadar-acor.jp

（件名を「市川房枝講座」とし、氏名・連絡先電話番号についてご記入ください）

【参加申込】

「市川房枝から学ぶ 行動力・実践力・未来を見据える力」

氏名	(ふりがな)
電話番号 (連絡先)	

ご記入いただいた個人情報は、この事業に関してのみ使用させていただきます